

令和2年度 国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学 入学式祝辞
東海国立大学機構 機構長 松尾 清一

新入生の皆さん、岐阜大学へのご入学、まことにおめでとうございます。心からお祝い申し上げます。また、今日まで新入生の皆さんをしっかりと支えてこられましたご家族や関係者の皆様にも、お祝いの気持ちを表したいと思います。

岐阜大学はこれまで70年以上にわたり、優れた教育と研究で多くの成果を上げ、地域におおいに貢献してきました。世界と日本がかつてない規模とスピードで変化している今の時代にあって、国立大学は日本の未来を切り拓く人材を育成し、先端的な研究成果を生み出すために、その力をどのように発展させてゆくのか、厳しく問われる時代になっています。岐阜大学と名古屋大学は足掛け3年間にわたる協議を行い、それぞれのミッションを質量ともに格段に高いレベルで果たせるようにするため法人統合を行うことで合意しました。そしてまさに、本年4月1日から、一法人複数大学制度の下で国立大学法人東海国立大学機構（以下、東海国立大学機構）岐阜大学および名古屋大学として、新しい歴史を創ってゆくこととなります。新入生の皆さんは、まさに新しい歴史が始まる船出の年に、入学したことになります。

これから岐阜大学と名古屋大学は、それぞれの歴史の中で努力して培ってきた力をお互いに活用しながら協力をしあって、新しい時代にふさわしいパワフルで希望に満ちた国立大学を創るという壮大なチャレンジを行っていきます。私たちが目指すところは、地域創成への貢献力と国際競争力を同時に兼ね備えた世界でも有数の国立大学機構を構築することにあります。また東海国立大学機構の教育目標は、「勇気をもって、ともに未来を創造する人材を育てる」ということでもあります。次世代を支える人材育成のための新しい教育システムを創るため、機構を挙げて取り組んでまいります。そして皆さんが大学を卒業するときに、他のどの大学よりも東海国立大学機構岐阜大学で学んでよかったと思ってもらえるよう教職員一同努力いたしますので、新入生の皆さんには両大学が共同して取り組むこの新しい試みに、岐阜大学の学生として、そして東海国立大学機構の一員として積極的に加わっていただくことを心から期待いたします。

本日はご入学、まことにおめでとうございます。